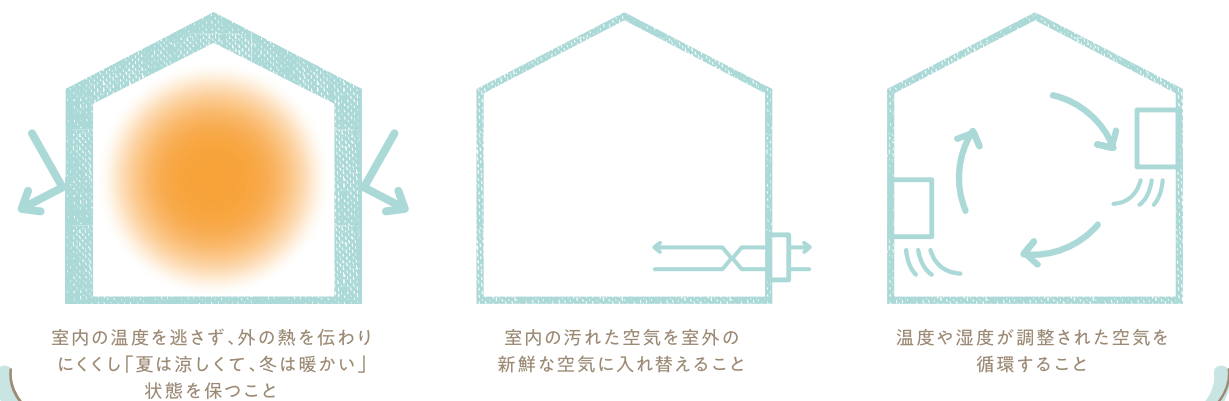


C²空調 (シーツークウチョウ) とは?

「C²空調」は、最高等級の高断熱性能+全熱交換型換気システム+空気循環システムを組み合わせたユニバーサルホーム独自の換気・空気循環システム。

屋外に設置されたフィルターで、花粉やPM2.5等の汚染物質をシャットアウトし、キレイな空気を取り入れます。取り入れたキレイな空気は、エアコンで調整された室内の温度や湿度と全熱交換するので、省エネ効果が高まります。また、一般的な家庭用エアコンで調整された室温を、屋根・壁・基礎の高性能な断熱材がキープ。このようにして、キレイで快適温度の空気を家じゅうに循環させます。さらに、快適性・省エネ性の追求だけでなく、面倒なフィルター掃除を屋外1カ所で行うメンテナンス性にも工夫を凝らし、住んでからの毎日を考えた換気・空気循環システムです。



ひとつになったユニバーサルホームならではのシステム

C²空調

よく聞く「全館空調」「第1種換気」
こんな心配事ありませんか?

expensive

全館空調で使用されている設備が故障したら、修理代が高そう...

maintenance

全館空調や第1種換気のメンテナンスや日々のお手入れが大変そう...

cost

24時間つけっぱなしだと冷暖房費が高そう...

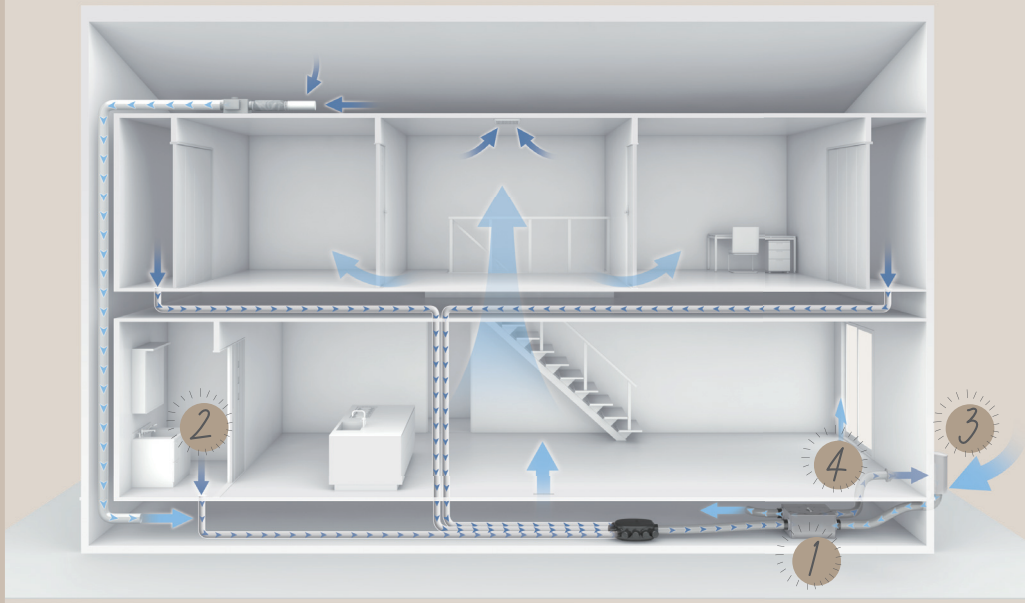
C²空調は一般的な全館空調とは異なり、市販のエアコンを使用し、空気循環で家じゅうの冷暖房を行っているので、ダクトや空調設備の高額な修理代の心配はありません。

C²空調の外気を取り込む給気口は、屋外の手が届く低い壁付設置なので、汚れを除去するフィルターの掃除も、室内を汚すことなく、お手入れも簡単です。また、取り込んだキレイな空気は、ダクトを使用せず、床下空間から床面へ給気します。これにより、汚れるダクトにかかるメンテナンス作業の手間や時間を軽減しています。

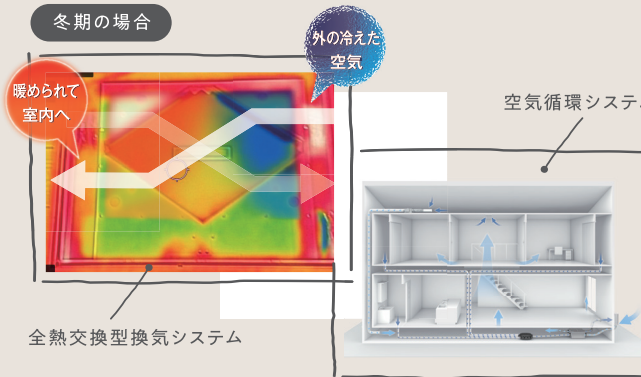
C²空調は、高断熱・高气密なので、室内の温度を外に逃さず、冷暖房効果を高めてくれます。24時間つけっぱなしでも省エネで、家じゅういつでも快適なのに1日約100円しか冷暖房費がかかりません。※当社シミュレーションで出した計算値となります。(エアコン2台連続運転/冷暖房費のみ/室内ドア開放)



換気と空気循環



1 全熱交換型換気システム+空気循環



冬せっかく温めて加湿した空気を、夏せっかく冷やして除湿した空気を、換気でそのまま捨てるのはもったいない! C²空調は、エアコン等で調整された空気を小屋裏に設置するエコエアーで家じゅうに循環させます。また、外気導入時は、室内から屋外へ送り出す空気から熱と湿度を回収して再利用しながら換気するので、「省エネ効果」があります。

2 床面排気でアレゲン物質と臭気も除去



室内の空気を送り出す排気口を床面に設置することで、床面にたまりやすいダニ、ホコリなどのアレゲン物質や臭気を空気中に巻き上げずに、排気と同時に床面のフィルターで収集、アレゲン物質を99.9%分解します。

3 いつもきれいな空気環境 花粉除去率99.8% PM2.5除去率98%

屋外の給気口には、花粉もPM2.5も通さない2重構造の「PM2.5フィルター≧50」を搭載。外からの空気は、そのフィルターが設置された屋外の給気口から取り込むため、虫の侵入も防ぎ、床下空間をきれいに保ちます。また、プラズマを使ったウイルス除去も行うため、さらにクリーンな空気を室内へ送り込みます。



4 面倒なメンテナンスが簡単

一般的な換気設備では、換気本体やフィルターは天井に設置されています。そのため、メンテナンスの際は、脚立を使った作業で足元が不安定だったり、ホコリや虫を室内で処理する必要がありますが、C²空調の給排気口は、それぞれ掃除がしやすい高さに設置されており、ドライバーなどの工具や脚立も不要です。また外気を取り入れる給気フィルターは、屋外に1カ所。フィルターカバーはマグネット式で、工具を使わず取り外せます。フィルターは水洗いが可能で、屋外の水洗い場で清掃すれば、フィルターに付着した虫や花粉を室内に持ち込むことなくお手入れできます。

一般的な換気設備の場合



C²空調の場合



断熱と空調



1 高气密・高断熱



ユニバーサルホームの断熱材は、吹付発泡ウレタン。高い断熱性能を持つだけでなく、吹付け後に膨らみ、びったりと密着することで隙間が埋められ、気密性能も高まります。気密・断熱性が高いことで、室内の温度を外に逃がさず、冷暖房効果も高めてくれます。

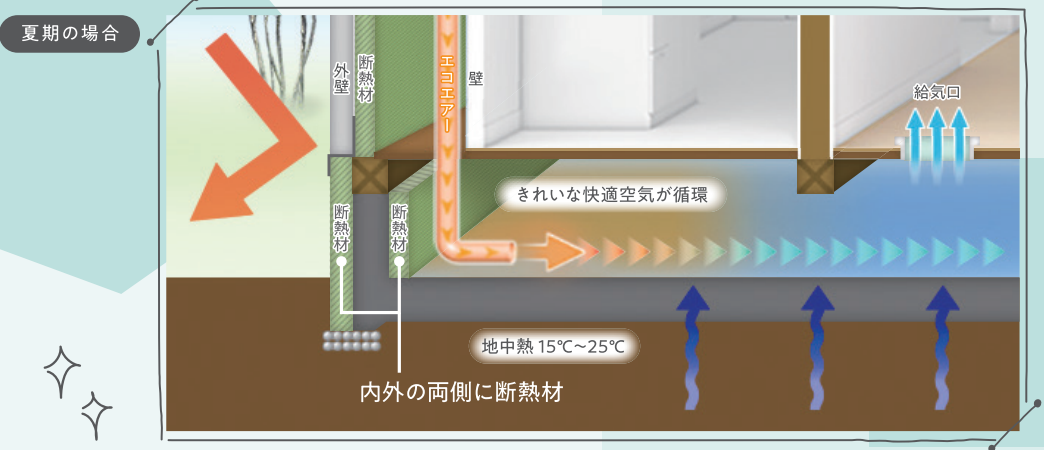
3 空気循環を利用したダクトレスな空調システム



暖かい空気は上(天井)にたまりやすく、冷たい空気は下(床)にたまりやすいという特徴を生かしたダクトレスな空気循環システムで、家じゅう快適な温度を保ちます。冬は、エアコンで暖められて小屋裏にたまった空気をエコエアーで床下へ送り込むことで、冷えやすい足元から家全体を暖めます。夏は、屋根や外壁が受ける太陽の強い日差しと、上昇してくる熱によって、小屋裏付近の温度上昇と共に上階が暑くなるため、室内の冷気を小屋裏へ、小屋裏の暖気を床下へ送ることで熱気を軽減させ、家じゅうの快適性を高めます。

2 基礎立ち上がりの内外両側を断熱

一般的な基礎断熱は、基礎の外側だけに断熱材を施されることが多いですが、C²空調では、外側だけでなく内側にも断熱材を施工します。これにより、外気をしっかり遮断し、床下空間の快適空気を逃しません。また、年中15度~25度という安定した温度を保つ地中熱の影響を受ける床下空間から、センサー付きのエコエアーを使って小屋裏の空気を送り自動的に循環させることで、夏の冷房・冬の暖房の省エネに活かし、室内の室温を快適に保ちます。

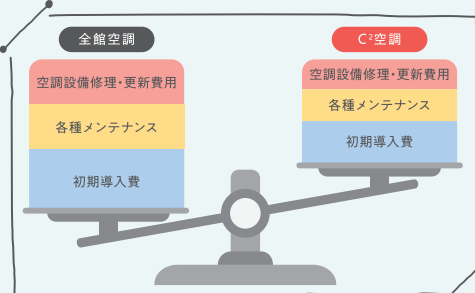


4 市販のエアコンで家じゅう快適



C²空調は、高断熱性能、全熱交換型換気システム、空気循環システムを搭載しているため、市販のエアコンでも家じゅうを快適な温度に保つことができます。また、業務用などの容量の大きなエアコンではなく、量販店で販売している家庭用のものでよいので、初期導入費を抑えられるだけでなく、故障した場合も、修理・更新費用も抑えられ、工事までの期間も短くて済みます。

5 高額なメンテナンス費は必要なし



一般的な全館空調は、専用の空調設備やダクトを設置しなければならないため、故障した際のメンテナンスなどに高額な費用が必要となります。C²空調は、市販のエアコンと、床下空間や小屋裏空間を主に使用したダクトレスの空気循環なので、故障時の主なメンテナンスはエアコンの修理・更新費用のみです。また、換気システムやフィルターは定期的な交換が必要となりますが、一般的な全館空調の場合と比べて総コストはかなり抑えることができます。